

今年の秋(9月~11月)の天候

今年の秋は、気温、降水量とも変動が大きくなりました。9月は気温が低く、秋雨前線の活動も活発でないため雨の日が少なくなりましたが、9月下旬から10月にかけて周期的に天気に変化し、気温の変動が大きくなりました。10月になると、18号と20号の2つの台風が関東地方付近を通過し降水量は多くなりました。18号は2年ぶりに日本列島に上陸し、関東地方を通過しました。

秋の気象観測値(日立市役所)

項目	2009年	平年値
平均気温(℃)	17.5	16.7
降水量(mm)	417.5	438.2
日照時間(時間)	414.3	444.3

平年値(1971~2000年の30年間の平均)

降水量

日立市では9月が平年では最も降水量が多い月です。秋雨前線が停滞し台風が接近することが多いからですが、今年は、秋雨前線が関東地方付近に停滞することが少なく、台風の接近もなかったため、9月の月降水量は観測史上最も少なくなりました。9月降水量11.0mm(平年比6%)

一方10月に入ると低気圧と高気圧が交互に通過し、台風も2つ接近しました。そのため、平年よりも月降水量は多くなりました。

10月降水量260.0mm(平年比163%)

気温

8月下旬から9月の中旬にかけて気温は低く経過し季節の進みが早く感じられました。9月下旬以降は太平洋高気圧の勢力が強まったため気温は上昇しましたが、日最高気温が30℃を超えることはなく、この秋に真夏日は観測しませんでした。

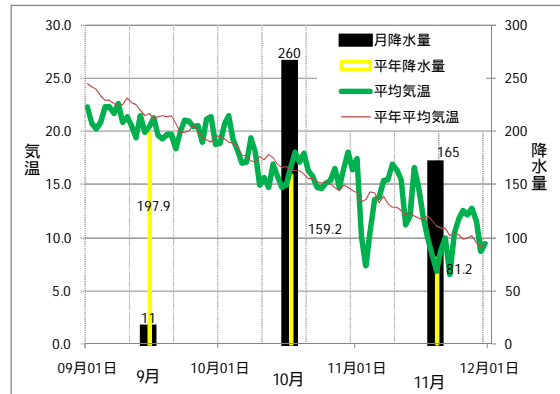
そのため、今年の真夏日終日は8月29日になりそうです。

11月1日に寒冷前線が通過しました。通過の直前は、南西からの暖かい空気が入った影響で9月下旬並みの23.4℃まで気温が上がりました。

一方、寒冷前線の北には真冬並みの寒気があり、通過後の2日の最高気温は13.3℃までしか上がり

ず、前日と10℃以上の差になりました。2日夕方にはこの秋はじめて10℃を、また夜には5℃も下回りました。3日日中の最高気温は12℃と12月中旬並の気温で、寒冷前線の通過前後で気温が3℃分近く変動しました。

日平均気温と月降水量の推移(2009年9月~11月)



例年、秋は、夏から冬への季節の変わり目であるので、気温などの変動が多い季節ですが、今年は降水量など極端に偏りがみられました。

【主な気象記録】

月降水量：11mm(9月)

(9月の月降水量少ない記録順位第1位)

日照時間：172.4時間(9月)

(9月の日照時間の多い記録順位第4位)

日降水量100mm以上の日：10月26日

(降水量104.5mm、低気圧と台風20号からの暖湿流による)

最大風速10m/s以上の日：10月8、26日

日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso>
行政放送(ケーブルテレビ5ch)でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話22-5520 IP電話050-5528-5066へどうぞ。